

韓国における日本大衆文化の受容動機  
アイドルファンの分析

筑波大学大学院 システム情報工学研究科 経営・政策科学専攻

学位論文審査委員会提出 修士(ビジネス)論文

平成 20 年 1 月 25 日

学籍番号 200620898

氏名 趙 恵善

論文指導教員

石井 健一 准教授

## 概要

韓国における日本大衆文化の全面開放から 5 年が経ち、韓国人の日本文化に対する関心度は、開放前に比べて高まっている。本研究は、韓国に進出していく日本のエンタテインメント・ビジネス 特に、アイドル歌手に具体的なマーケティング戦略に貢献するため、韓国における日本人アイドルのファンと、競争相手となる韓国人アイドルのファンにアンケートを実施した。アンケートは大きく心理尺度・行動・動機の 3 つの構成になっており、このデータを用いて統計的分析を行い仮説を検証した。

# 目次

<b>第1章 はじめに</b> -----	1
1.1 研究の背景と目的-----	1
1.2 先行研究-----	3
1.2.1 韓国のアイドルマーケティング-----	3
1.2.2 ファンの心理・動機に関する研究-----	4
1.3 問題提起-----	5
1.3.1 質的調査-----	5
1.3.2 仮説-----	6
<b>第2章 研究方法</b> -----	8
2.1 データ収集方法-----	8
2.1.1 2004年ソウル調査-----	8
2.1.2 インターネットを利用したアンケート-----	8
2.2 分析対象-----	9
2.2.1 2004年ソウル調査-----	9
2.2.2 インターネットを利用したアンケート-----	9
<b>第3章 結果</b> -----	12
3.1 日本大衆文化への接触要因-----	12
3.2 日本人アイドルのファンと韓国人アイドルのファンの特徴-----	13
3.2.1 ファンの心理-----	13
3.2.2 外国に対する選好度-----	15
3.3 日本人アイドルのファンと韓国人アイドルのファンの動機-----	17
3.3.1 ファン行動-----	17
3.3.2 ファンになった動機-----	17
<b>第4章 考察と今後の課題</b> -----	22
<b>参考文献</b> -----	24
<b>謝辞</b> -----	25